



<施設の概要>
 所在地：大阪市北区中之島3-3-3
 建築面積：2,673.92㎡
 延床面積：71,269.26㎡
 構造・規模：S造、SRC造、地上31階、塔屋1階、地下2階
 設計・監理：関日建設
 デザイナー・アーキテクト：シーザー・ペリアンドアソシエーツ
 施工：建築 / 鹿島建設㈱、三井建設㈱、東レ建設㈱、日東みらい建設㈱、関藤木工務店
 電気 / 関きんでん、関クリハラント、三機工業㈱
 竣工：平成14年8月

スクエア照明器具をはじめその他の設備を内蔵したグリッド天井を採用し、省エネ制御で最適な設定照度を確保

コンセプトは百年建築。
 環境にやさしい最新オフィスビル

中之島三井ビルディングは、古くから大阪経済・ビジネスの中心地として発展を続ける中之島地区に建設された最新オフィスビルです。「百年建築」というコンセプトのもと、設備の改修やリニューアルに柔軟に対応する環境にやさしい建築として計画されました。3階まで吹抜けのエントランスロビーは光天井を採用。明るく開放的な空間となっており、基準階のオフィススペースでは、広々とした約1,450㎡の柱が外側の無柱の大スペースで、約16mの奥行と85mの長さを確保しています。

オフィススペースとなる基準階の照明設備には、天井モジュールと整合された600mm角モジュールスクエア照明器具(16Wコンパクト形蛍光ランプ4灯用)が採用されています。この照明器具は配置された基準位置から、各方向に1モジュールずつ移動可能となっているのが特徴です。このためオフィスレイアウトの簡単な変更には特別の工事を必要とせずに柔軟に対応可能となっており、オフィスの用途変更や個室での利用を望む外資系企業等にも好ましいシステムとなっています。なお、システムを構成する600mm角の天井材には金属製を採用。レイアウト変更等による頻繁な移動でも破損しない強度を備えることで繰り返しリユース可能な設備として計画されています。また、照明器具には全て調光形の器具を採用。3.6m x 5.4mごとに設置したあかりセンサーにより初期照度補正照度と外光補正制御を行い、適正な照度の確保と省エネを両立させています。

3層吹き抜けのエントランスロビーは、光天井の連続配置とガラスカーテンウォールによる構成で、解放感のある空間を演出するとともに屋内・外の一体化を図っています。また夜景は、ボリューム感のある基準階のオフィス照明をベースに、アプローチとなるガラスキャノピーへのライトアップや色温度の違う光源を採用した塔屋のライトアップ等のアクセントを加えて、美しく演出されています。

照明コンセプト

Lighting design concept

間仕切り変更に伴う照明器具などの移設が容易に行え、コスト削減や期間短縮が図れる工夫。余分な明るさを抑え、常に快適な明るさを維持しながら省エネとコスト削減の実現化



オフィススペース：照明、空調吹出口、スプリンクラーなどを内蔵した独立スチールパネルを格子状にセットしたグリッド天井を採用



オフィススペース：天井モジュール600角に合わせた照明器具を開発。間仕切り変更に伴う照明器具などの移設が容易に行えコスト削減や期間短縮が図れる



16W コンパクト形蛍光ランプ4灯用埋込器具。下面にルーバを設置



オフィススペース：照明は照度センサーと連動した調光制御を行っており、余分な明るさを抑えながら快適な明るさを維持



3層吹き抜けのエントランスロビー：天井全体に光天井が採用されており、明るく、開放的な雰囲気をももたしている



2階ロビーの照明



光天井面



光天井が採用されているエレベータホールの照明



吹き抜けの2階廊下の照明



照明制御システム主操作盤

主要照明器具一覧表

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
基準階	埋込器具	特注	3,834	16Wコンパクト形蛍光ランプ×4
エントランス・ロビー	笠なし器具	FT-41021M-PS	2,675	40W蛍光ランプ
中央監視室	照明主操作盤	MESL-S	2	-